掲示板

◆茜屋出雲流 松京香会「舞踊の会」

【日時】4月21日（日）12時開演
【場所】保健福祉センター香北
【入場料】無料
【問い合わせ先】茜屋出雲流 松京香会 代表 出雲 松京香 ☎52・1332

◆香美市商工会ダンスクラブ20周年発表会

市商工会ダンスクラブ発足20周年記念発表会とダンスパーティを開催します。
【日時】4月29日（月・祝） 開場＝12時30分 開演＝13時
【場所】中央公民館
【入場料】500円
【問い合わせ先】香美市商工会ダンスクラブ 森本☎53・2277 ☎090・8285・1498

◆第5回香美市長杯（健康づくり推進ゴルフコンペ）

【日時】5月14日（火）
【場所】土佐山田ゴルフ倶楽部
【料金】キャディー付（1万円）、セルフ（8千円）
※昼食・ワンドリンク付き。別途コンペ参加料金として3千円をいただきます。
【罰則金】池ポチャ・OB各200円（上限千円）
※収益金は社会福祉協議会へ寄付します。
【申込方法】FAX・電話・ハガキでお申し込みください。※先着50組
【申込期限】4月30日(火)
【主催】香美市長杯実行委員会
【問い合わせ・申込先】〒782－0051 香美市土佐山田町楠目字油石山3594－1 土佐山田ゴルフ倶楽部 ☎52・3161 FAX52・3162

神氏ちゃん その68.

（山田高校マンガ部）

おたんじょうび おめでとう

今月満1～3歳の誕生日を迎えるお子さんを紹介します。

※㊏は土佐山田町、㊎は香北町、㊒は物部町です。

掲載を希望される方はお問い合わせください。締切日は誕生月の前月1日まで。
問 総務課☎53－3112

まちの声

◆誌面の感想（かみかみクイズ応募から）

成人式に出席された若人たちの笑顔を絶やすことなく生活できる香美市であってほしいと願います。

◇　◇　◇

市の家計簿は理解しやすいと思った。

◇　◇　◇

市の家計簿も大変ですね。家の家計簿も真っ赤。高齢になり、困っています。住み慣れた地域で暮らしたい。

◇　◇　◇

クイズの出題がいいですね。景品につられて、いい勉強になりました。クイズのおかげで、こうして参加させてもらうと、来月の広報がより、楽しみになります。

編集後記

▼今月号で特集した香美市のホームページ。自分も企画段階から参加させていただき、トップページのデザインにも携わらせていただきました。広報香美でお知らせしきれない情報も、盛りだくさん掲載されています。百聞は一見にしかず。まずは一度ご覧になってください。（細木）

香美史探訪記

第45回 新田開発と神社（香北町五百蔵）

県道日御子土佐山田線の谷・上平（うわだいら）への標識を見て、少し上ると三差路に「眺望と自然満喫の里上平へ」の案内板あり。すぐ上平の集落に着く。ここは物部川の段丘で、1800年初めに書かれた『南路志』の著者武藤致和（よしかず）の祖父武藤忠左衛門が正徳2年（1712）に田地を買い求め、美濃屋井を掘り、上平の新田開発に力を尽くした。

香北町の広い河岸台地は、藩の家臣が1650年頃、新田を開発した。用水路の距離が長く、土地が少ない大井平井は掛川屋、上平は美濃屋、18世紀になって城下の豪商によって開発された。美濃屋井は、有瀬谷2km位上流に堰を築き（現・東井）、水路幅60cm位で管理道も当時としては広く立派な用水路である。

最盛期に6町歩あった新田は、1985年頃に4町5反余り、現在は3町6反余になり、農家は減ったが、新入居者も一緒に清掃しているので、きれいな水が流れている。

美濃屋**武藤忠左衛門**は新田を造り、その時、聖神社の霊夢により、上平の氏神様、当社の再興を決意し、遷宮を行った。記録によれば、三間四面様式※の本社と、たたみ6枚ほどの舞殿を正徳3年（1713）正月4日に神事を行い、12日から高知市廿代町で大工棟梁**大郎兵衛**ら8人で、20日に宮を作り28日に棟上げ、同日に遷宮を行っている。遷宮の神主は土佐山田町佐岡村の**吉川甚左衛門**、土佐山田町大法寺村の**吉川喜太夫・作太郎**で儀式を行った。なお、同じ正徳3年に忠左衛門は、五百蔵村の新田60余石を当社に寄進している。新田開発工事の無事と成功を祈願して寄進したものであろう。

享保14年（1729）9月には本社・拝殿・鳥居の修理がなされている。宮林は藩の御山方の支配で、社殿修理のときは願い出て伐採した。

（香美史談会）

※三間四面とは社寺お堂の建築様式で三間とは長さではない。

上平から美良布を望む

ただいま留学中㉑

レスナンティ・ウタミ・ハンダヤニ（インドネシア・バンドン市）

こんにちは。高知工科大学大学院博士後期課程基盤工学専攻の1年です。研究分野は物質・環境システムです。香美市に来て5カ月になります。『ジャラン』という言葉が高知ではよく知られていることに驚いています。そして香美市もバンドンもきれいな山が見えて『ジャラン（散歩）』するのにいい町ですね。違うのはバンドンの山のいくつかは火山だということです。

バンドン市はジャワ島にあります。ジャカルタから車で3～4時間、人口約240万人です。高地にあり、涼しいです。憩い・買い物・グルメ・芸術を楽しむための施設がたくさんありますから、国内外から観光客がたくさん訪れます。『アジアにおける最も創造的な五都市の一つ』に認められています。

ブラガ地区という古いオランダ人街があります。当時の人たちはバンドンはまるでパリのようだと感じていたことから、ジャワのパリとも呼ばれています。

もともと西部ジャワに住んでいる人はスンダ人が多く、有名な料理は**バタゴール**です。『バ』はバソという魚団子、『タ』は豆腐、『ゴール＝ゴレン』は揚げる、という意味です。スンダ文化が体験できる**サウン・アンクルン・ウジョ村**も人気があります。竹の打楽器**アンクルン**、クジャク踊り**タリメラク**、木の人形劇**ワヤン・ゴレ**、伝統的な舞台芸術**シシンガーアン**などです。香美市の皆さん、インドネシア旅行のときは、ぜひバンドンに行ってみてください。